

様式 2

平成21年度第1回安曇野市児童館・児童クラブ運営委員会 会議概要

1	審議会名	平成21年度第1回安曇野市児童館・児童クラブ運営委員会
2	日 時	平成21年5月25日 午後3時から午後4時30分まで
3	会 場	豊科総合支所 第2会議室
4	出席者	小川原委員、中田委員、小林委員、片桐委員、宮崎委員、三澤委員、種山委員、 鹿川委員、内田委員、塩入委員、森田委員、鳥羽委員、三原委員、浅川委員
5	市側出席者	飯沼児童保育課長、堀井児童係長、白澤児童係主任
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成21年6月5日

協 議 事 項 等

1 会議の概要

- 委嘱書交付
- (1) 開 会
- (2) あいさつ
- (3) 委員紹介
- (4) 会長選出 (会長 小川原容子委員 職務代理 中田光男委員)
- (5) 会議事項
 - ① 児童館・児童クラブ運営委員の任務について
 - ② 安曇野市の児童館・児童クラブの現状について
 - ③ その他
- (6) その他
- (7) 閉 会

①児童館・児童クラブの任務について

課 長：安曇野市では児童館の中で児童クラブを行っているケースが多く、また、児童館・児童クラブと一括りになっておりますが、全く別の事業でございます。それぞれ考え方、やり方に若干の位置付けの違いがありますので、そうしたことも含めてご議論いただければと思います。任務についてですが、安曇野市児童館・児童クラブ運営委員会設置要綱で、児童館の設置運営について調査研究をするということで定められております。委員は20名以内ということで、今回は19名の方に委嘱をさせていただいております。また、任期は平成21年4月1日から平成23年3月31日までの2年間となっております。

②安曇野市の児童館・児童クラブの現状について

事務局：安曇野市には現在8つの児童館がございます。そのうちの6つ、豊科地域と穂高地域については指定管理に出しております。児童館には館長をおくことになっており、その他に児童の遊びを指導する者として児童厚生員を2名、また、児童クラブの担当や子育て支援の担当をおくことになっております。

児童クラブにつきましては、豊科中央児童館では児童クラブは行っておりません。児童館のない堀金地域は児童クラブを行っており、三郷地域に関しては小学校の仮設校舎を利用して2箇所児童クラブを行っており、現在9つの児童クラブを運営しております。児童クラブは、児童が放課後家に帰ったときに保護者が誰もいない家庭を対象としており、平日は学校終了時、およそ14時から延長を含め19時まで、長期休業中や土曜日などの学校休校日は早朝は8時から延長を含め19時までの運営を行っております。利用者負担金に関しては、住民税額に応じて4つの区分に分けて決定しているところですが、昨年度の条例改正で、長期休業中の日額及び突発早朝・延長保育料の額を改定いたしました。

平成21年度の児童クラブ受付状況についてですが、高家児童クラブは児童クラブ室を1つ増やしまして定員を45名から70名に拡大しました。穂高西小児童クラブにつきましても、30名を35名に拡大しております。全体数では登録数が定員数を40名ほど上回っているのですが、長期休業中のみ利用する児童等が含まれておりますので、通常受け入れる児童数はその施設で受け入れ可能な範囲での運営となっております。待機児童については、申請期間内に申請された方で対象となる方には全員入所いただいております。期間外の申請や書類が整っていない方には利用が可能になるまでお待ちいただくということがいくつかの児童館でありましたが、現在は待機の方もいない状態です。

児童館の予定を住民の方へのPRということで広報に毎月載せております。また独自にお知らせを作

ってPRをしている児童館がほとんどでございます。

アンケートについてですが、各地域に分けて結果を集計してあります。このアンケートはわいわいランドと一緒に時期に合わせて小学校の1年生から6年生の児童全員に向けて行ったものです。全体の回答率が55.1%ということでした。堀金には現在児童館がありませんので、4年生から6年生の児童の保護者に対して、もし自由に行くことができる児童館的なものがあったとしたら利用したいかどうかというアンケートを取らせていただきました。結果、24人の方が希望されております。これは堀金児童館ができるまでの措置として堀金支所の市民福祉課で行う事業として、児童クラブは放課後家に保護者の方がいないということを条件にやっておりますが、堀金の場合は児童館的なものということで誰でも来れるものを、長期休業中のみ夏休みからふれあい教室という名前をつけて、すべて子どもたちの企画、運営でやっていきたいと考えております。

委員：学校帰りに児童館に直接行けないことについて昨年の委員会でも議論があって、今年度から変わったということを知ったのですが、実際にはどうなのでしょう。また、今年度の児童クラブの受付状況を見ると、待機児童はいないという話でしたが、1年生の利用が多く2、3年生が少ないのですがこれは1年生の希望を優先した結果なのか審査の基準等が変わったことによるものなのでしょうか。

事務局：昨年の8月に穂高地区の保護者代表の方と議員さんより請願が提出されました。4年生以上のお子さんでも学校から直接児童館に寄って遊んでいけるような仕組みをつくって欲しいということでした。そのことに関して昨年の運営委員会で何度も議論をしてきました。本当はこの4月から実施していこうという方向性が出ておりましたが、児童館によっては学校から直接来てしまえば飽和状態になってしまい子どもに危険が伴うということがありました。具体的にいうと南穂高児童館と三郷児童館です。穂高地域については校長会にもかけながら進めており、できるだけ早くできればいいと思っております。

児童クラブの受け入れについてですが、平成20年度は11月中に説明会を開いて、12月5日までに申請書を出してもらいました。審査内容は昨年と変わってはおきませんので、特に厳しくしたということはありません。ただ、保護者の方がお勤め等で家にいないということが条件になりますので、就労証明書等の添付書類をもとに的確に審査させていただきました。審査した結果、該当する子ども達は全員入っていただくということで進めてきましたので、昨年よりは緩和した形になっております。児童クラブの部屋を増やして受け入れ人数を増やしたところもありますが、穂高の西部や北部のように受け入れ定員を大きく超えているところもございます。今は指導員の方が大丈夫だということで受け入れてもらっておりますが、このままですとパンクしてしまう可能性がありますので、児童クラブの場所や運営方法についてもこの委員会でご議論いただければと思います。

課長：カバンにつきましては、昨年の12月議会で請願が採択されております。これは強制ではございませんが、市民の代表である議会で決められたことですので、その方向で取り組んでいくということです。教育委員会には事前にお話をしながらいろいろ協議をさせていただいております。教育委員の皆様にもお話させていただいておりますし、校長の皆様にも協議をもらっております。ただ、課題が2つほどございます。下校の範囲をどういうところに規定するのか、そしてその責任はどこにあるのか、こういったなかで保護者との責任関係はどのようにしたらよいのかという主に責任関係でございます。児童クラブであれば児童クラブに来た時点で家庭に帰ったものとして扱い、帰りは保護者の方に迎えに来てもらいますので責任の問題はクリアされておりますが、一般の自由来館にもこれをあてはめることができるのか、管理することができるのかということになりますと、安全性の面からも難しいと思います。また、保護者の方の理解をいただかないとできないことだと思っております。当然やる方向で段取りを組んでおりますので、4月には間に合いませんでしたがもう少しご猶予をいただければと思います。

委員：そうすると、安曇野市全域で実施することは難しいとしても、穂高地域に関しては今年度中に実施していただけるという理解でよろしいでしょうか。

課長：穂高全域という話にはならないと思います。施設の問題もありますし、学校との連携の問題もあります。また、どこまで保護者の方に理解をいただけるのかということも含めて検討していかなければ行けないので、できるところとできないところがでると思います。

委員：児童館の予定を見せていただくと魅力的な計画がたくさん入っていていいと思います。地域の文化とか、行事というものを今の若いお母さんたちはキャンセルしていつてしまいがちですので最大限に入れていただきたいと思います。また、児童館の周りを散策するなど、地域に出て様々な経験をしていくことが子どもにとっても地域の方にとってもいいことではないかと思っておりますので、そういった活動にさらに力を入れていただけたらと思います。

③その他

課長：その他ということで、報告事項を併せてお話をさせていただきます。まずは堀金児童館の件ですが、旧堀金保育園を利用していくということで、現在耐震診断の準備をしております。基本設計をつくって、そのうえでどの程度の規模にしていくのか、また、保育園の規模は相当大きいので、その中でどの程度の需要を見込むのか、施設の管理上どのくらいのスペースがいいのか、建設検討会の中でいろいろな要望も出されました。そういったことを検討しながら建設を進めていきたいと思っております。併せて、児童クラブと児童館という括りが本当に一緒にいいのか、本当に今のやり方がいいのか、この辺の部分もこの委員会の中でご議論いただきたいと思っております。また、堀金児童館にあわせまして、児童館を小学校区に1つずつということをおぼろげに安曇野市では考えております。そうしますと、豊科東小学校が児童館もそうなのですが児童クラブも現在は高家児童館まで車で送っておりますので、ここに全く新しい児童館を建てるのかということがあります。これにつきましても上川手児童館建設検討会を開いてご議論をさせていただいております。一般の方が行く児童館ではなくて豊科東小学校に限定して、小学校の子どもたちが自由に行ける仕組みを検討いただいております。また、子どもの意見を聞く、保護者の意見を聞くといった形で詰めをしていきたいと思っております。いずれにいたしましても、大きなお金をかけてつくるのではなく、学校との連携の中で何とかできないか、このように考えております。そう考えますと、カバンの件もある程度克服できますし、そういう方向性をこの運営委員会の中でご議論いただければと思っております。

委員：堀金には児童館がないので、児童クラブと自由来館の子どもと一緒に来たときにどのような状態になるのか、また、そのことでどのような問題があるのかということが全く見当つきません。他の児童クラブの指導員の方からその辺りをお聞きしたいのですが。

委員：児童クラブの子どもとは別に自由来館の子どもが来ますと、二重で動いていくということになります。アンケートから、児童クラブをやっていると児童館に行っていないのかわからないということですが、現在の状態がかなり定着しているなかで、そのような意見が出てきているということは、児童館を児童クラブで占領してしまっているとみられているからではないかと思っております。個人的には児童館と児童クラブというものは別のもので、それぞれ考えていくほうがいいのではないかと思っております。飯山の厚生員の方のお話しをお聞きすると、飯山のほうでは児童館と児童クラブは別になっていることでした。児童クラブはお金をもらっているということもあるかと思っておりますが、職員はどうしても児童クラブの子どもを中心にみてしまいます。南穂高のアンケートにもありましたが、厚生員がいたのかどうかわからなかったということが書かれています。自由来館で来た子どもがないがしろになったり、いくつも部屋がある児童館では目が行き届かないということが強く出てきてしまうのかなと思っております。

委員：わいわいランドのように全体で活動するような形にはできないのでしょうか。

委員：児童館に来る子どもが全員自由来館という形であれば可能だと思うのですが、児童クラブの子どもはおやつや時間など児童クラブとして過ごす部分がありますのでそれは難しいと思います。

委員：明科は自由来館も児童クラブも一緒にやっているのですが、児童クラブの子どもの人数が20人ほどなんです。自由来館の子どもたちが圧倒的に多くて、日によって違いますが多いときで40～50人くらい来るのですが、それも小学生から高校生まで来ており、自由来館が多くなると逆に児童クラブの子どもたちが小さくなってゲームをしたり宿題をしたりしています。その中で高校生と一緒にバドミントンをやってくれたりいろいろな遊びを教えてくれたりと関わりがすごく持っています。学校から直接来れますので、本当にいろいろな子が入り混じって遊んでいます。

委員：児童クラブの保護者からは、お金払っているのだからもう少し見て欲しいというようなクレーム等はないですか？

委員：今のところ大きな問題にはなっておりません。

委員：私も子どもを児童クラブに預けていますがすごくありがたく思っております。児童クラブの中で宿題もして掃除もして生活もきちんとやってもらえると。逆に今の状態を見ると、そこがすごく充実しているために、自由来館の子の居場所がないのだらうなと思います。いい部分を児童クラブだけで独占してしまっているのかなとも思っています。ただ、それをすぐに分離することはなかなか難しいと思うのですが、やはり児童クラブと自由来館の子どもを同じ人が見るということには無理があるのかなと思います。

会長：児童クラブに入ってお金を払って来る子どもたちと、自由来館で来る子どもたちがいますが、どちらも遊びたいと思っている子どもで、児童館へ行くと指導員の先生がいるわけですがそういった先生とも関わりたいと思っている子どもたちも大勢いると思います。学校の先生でもなく、お父さんお母さんでもない、違う大人たちと毎日顔を合わせてお話をすることができる場所があるというのは子どもたちにとってとてもいいことではないかなと思います。子どもたちにとって児童館がどう在るべきか、学校単位で誰でも自由に行って遊べるような場所であればそれが理想なのかなと思います。議論をすればまだまだいろいろあると思いますが少しずつ児童館と児童クラブの現状が見えてきたように思います。今回を含め年5回を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

【次回 7月14日（火） 15：00～】